

# 花ちゃん、オー君、モンタ博士のわくわくドキドキ園立ててく3

国立市立国立第七小学校

平成28年2月1日 NO.85 (285)

オー君 「おはようございます！」

花ちゃん 「おはようございます。」

モンタ博士 「二人ともしっかりとあいさつができて、とてもえらいね。感心だね。」

オー君 「もちろんですよ。国立七小では、『じぶんからあいさつ、目を見てあいさつ、ちょこんとあいさつ。』という3つのきまりがあるんです。」

モンタ博士 「ほほー。なるほど。それはいいね。それはいいことだね。ところで、このごろ、学校から富士山がよく見えるね。」



花ちゃん 「そうですね。富士山がよく見えるから『富士見台』といわれるんですね。」

それから、富士山は雪のぼうしをかぶって真っ白ですね。」

オー君 「あれあれ？富士山は雪があるから真っ白だけど、空はなぜ青いんだ。」

花ちゃん 「そうね、そういえば、夕日はなぜ赤いのかな。それから、雲はなぜ白いんだろう。考えると不思議ですね。」

モンタ博士 「二人とも、よく気がついたね。あたりまえとってしまえばそれまでだけど、どうしてかな、なぜかなと疑問に思ったり不思議と感じたりする事はとても大切だね。それでは、なぜ空は青く、夕日は赤く、雲は白いかを考えよう。」

花ちゃん 「うわあー。なんだかわくわく楽しくなってきましたね。」

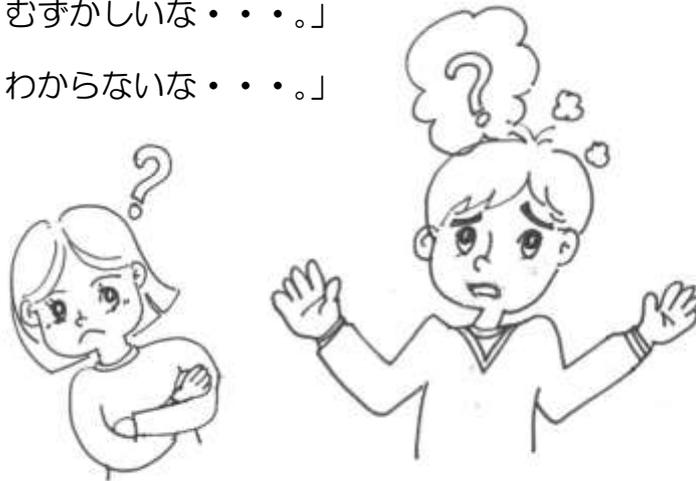
オー君 「うわあー。なんだかドキドキおもしろくなってきましたね。」

モンタ博士「それでは、なぜ空は青いのかというと・・・あ！ちょっと待った！答を教えてください。かんが

てしまうのはかんただけど、みんなでいろいろと考えてみようよ。」

花ちゃん「ふーん。むずかしいな・・・。」

オー君「ふーん。わからないな・・・。」



モンタ博士「いいんだよ。むずかしくて、わからなくていいのさ。まちがえたっていいのさ。大切なことは自分が感じていること、知っていること、経験したことをたくさん集めてきて、ああかな？こうかな？と考えることなんだよ。さあ！いろいろな考えを言ってごらん。」

花ちゃん「ひょっとして、空が青いのは、海の青さが映っているからではないかしら。地球の70%が海でしょ・・・。それで・・・たぶんそうかな？」

オー君「ぼくは、地球には青い天井があるんだと思うよ。」

モンタ博士「青い天井か。なるほど、おもしろい考えだね。」

オー君「どうして青い天井かというと、雨やくもりもあるけど、そういう時に飛行機に乗ったことがあるんだ。その時、雲の上に行ったら空が青かったから。」

モンタ博士「なるほどね。いろいろあるんだ。楽しいね。おもしろいね。それでは、モンタ博士から、空はなぜ青いのかを説明しようね。」

花ちゃん「早く教えてください。」

モンタ博士「それはね、『太陽の光』と関係があるんだよ。」

オー君「『太陽の光？』どういうことですか。」

モンタ博士「これからは、ちょっとむずかしいお話になってしまうかもしれないけど、がまんしてね。写真や絵などでていねいに説明していこう。」